

核兵器廃絶・放射能被害根絶・原子力空母いらない！

神奈川県原水協通信

発行：原水爆禁止神奈川県協議会
横浜市中区野毛町 2-61 大沢ビル 4A
Tel 045 (231) 6284 Fax 045 (261) 6577
Mail- kana-gensuikyoku@gol.com
発行日：2019.11.8 No.183

原子力艦船・横須賀港1000回入港抗議行動レポート



米海軍横須賀基地ゲート前

11月2日、横須賀港に原子力空母ロナルド・レーガンが入港しました。この空母の入港は、1966年5月30日の原潜スヌーク入港以来、1000回目の原子力艦船横須賀入港です。

11月5日、県内の平和団体・市民団体・労働組合・市民など45人が、抗議行動と市民への宣伝行動を行いました。

米海軍横須賀基地では、40人がゲート前に集合し、代表3人が基地司令官に「抗議文」を渡し、市民の抗議内容について訴えました。抗議結果の報告を受けた後、参加者は、基地に向かって抗議のシュプレヒコールを行いました。



1000回入港抗議行動に基地前に集まった参加者の皆さん



京急横須賀中央駅Yデッキ宣伝に参加した皆さん

その後、参加者は、京急横須賀中央駅Yデッキに移動し、市民への宣伝行動を行いました。新たに参加した人もいて30人で行動。参加者の代表が、マイクを握り次々に、原子力艦船の1000回横須賀入港について知らせ、この53年の米軍による数々の命・暮らし・生活を脅かしてきた事実を告発し、このまま横須賀基地への原子力艦船の入出港を続けさせることは許されないと訴え、チラシの配布を行いました。市民の中には、チラシを受け取り1000回入港を初めて知ったと述べ、やめてほしいと話す人もいました。

参加者代表が、横須賀市役所を訪れ、上地克明横須賀市長に「1000回入港問題」の「要請書」手交。横須賀市は村松基地対策課長が対応し、市長に伝えますと述べました。

神奈川県知事にも「要請文」届ける

11月7日、県庁を訪



↑ 要請書を渡す住谷議長 要請懇談 → 受け取る松谷基地対策課長

れ、黒岩祐治知事に「原子力艦船の横須賀1000回入港に関する要請書」を手交。要請書は、松谷基地対策課長が受け取りました。この要請には神奈川県労連、新婦人県本部、県平和委員会、原子力空母母港化阻止連、県原水協から5人が参加。住谷神奈川労連議長は、神奈川県としてこの53年間1000回を振り返り改善点の米軍・日本政府への要請を求め、課長は必ず知事に伝えると回答。